



一人ひとりを大切にし
鍛え、伸ばす教育実践を通して



生徒も職員も
わくわくと登校し
笑顔で下校する学校に



みんな大好き「揚げパン」

27日の給食は、生徒諸君が大好きな「揚げパン」でした。今も昔も人気メニューです。おいしいですが、食べにくいのが難点ですよ。本校では、学級の給食当番が、一人一人にビニール袋に入れて配るようにしているので、手を汚さず食べることが出来ます。しかし口の周りには、きな粉まみれに汚れます。でもそんなのお構

いなし。「大好きです」と言ってほおぼっていました。

ところで、調理場では普通のコッペパンを1000個も油で揚げなくてははいけません。お仕事とはいえ、大変だろうなあと思います。感謝して「いただきます！」です。

1年美術「体育館シューズ」

1年生の美術は、体育館シューズのデッサンに挑戦していました。よく題材として取り上げられる「体育館シューズ」です。「身近にある、複雑な立体なので・・・」とのことでした。じっくりと観察しながら、時間をかけて描いていきます。8時間扱いの授業だそうです。今日はその4時間目。これまでに構図を決め、大まかな形を描いてきました。この時間は靴ひもを描きます。穴は等間隔で左右対称にあること、ひもは平面ではなくよく見ると立体的、穴に入るところはギュッと becoming、ひものつながりが分かるように・・・など観る・描くポイントを指導されていました。みんな、よく集中して描いていました。



歯科検診 「永久歯です。大切にしましょう。」



28日全校一斉の歯科検診でした。校医である河野歯科の先生に来校いただき検診です。

終わった生徒に「虫歯あった？」と聞きましたが、ほとんど「分かりません」と答えます。私も聞いてまし

たが番号と歯科用語なので、よく分かりませんでした。個人の結果は、後日お知らせいたします。

2年数学「分数式の割り算」

2年生の数学は、今年度も1クラスを2つに分けて「少人数授業」を実施しています。1クラスが33・34人の2年生ですから、16・7人で授業を受けることができます。教える側は一人ひとりに目がよく届きます。こまめにノート指導もされています。学ぶ側も、質問がしやすい、より集中できる、などのメリットがあります。今日は、文字の式の除法（割り算）でした。割り算は、逆数にして掛け算に直します。この x は、分母？分子？など丁寧に指導されていました。きちんと書くことが、ミスをなくす早道ですね。



3年社会「戦時下の人々」

太平洋戦争が長引いてくると、日本人の生活もずいぶんと制限され、窮屈なものになっていきます。国家総動員法が発令され、学徒出陣されるようになります。都会の子ども達は疎開を余儀なくされ、鍋などの金属類は供出させられました。写真は、幼い少女たちが「竹やり」の訓練をしているところです。銃で攻撃する兵隊に竹やりで対抗しようとする、おかしく思えることですが、その頃は「国を守るため」と信じ込まされていたのでしょう。戦争の愚かさを考える授業でした。



職員研修「心肺蘇生法」



29日校内の職員研修で「心配蘇生法」の実技講習会を実施しました。毎年、水泳の授業が始まる前に実施しています。講師は、今年も日本赤十字社の指導員資格を持つ3年部の立野先生にお願いしました。

日赤から訓練人形も6体お借りし、「胸骨圧迫・人工呼吸」「AED 使用法」について、実際場面を想定しながら実習しました。（本校にもAEDは2台設置してあります。）「実際には、こんな場面がありませんように・・・」と祈りながらも、緊急時には冷静に対応できる力を身につけたいものです。搬送法など、様々なことを再確認できた、実りある研修となりました。



4人が教育実習中です!!

先週の木曜日から4人の教育実習生が本校で実習をしています。

熊本大学3人（数学・技術・養護）
熊本県立大学1人（社会）で、2週間または3週間の実習になります。

本校の卒業生もいます。先週は、担当の先生方の授業参観・講話等が中心でしたが、今週は授業に取り組むようになってきました。1時間の授業をしっかりと成立させるためには、準備にかなりの時間が必要です。若い力で頑張っています。

